

水土里レポート

投稿月日	令和4年11月1日(火曜日)
タイトル	^{だいかん} 大関牧場を視察して
水土里レポーター名	小野寺 孝一

北海道八雲町の株式会社青年舎『大関牧場』を視察させていただき驚いたことがありました!!

搾乳ロボットでの乳しぼりと餌寄せロボットと哺乳ロボットです。

説明を受けて2度びっくり!なんと搾乳ロボットは1台2,500万円です。

青年舎大関牧場について

大関牧場は、八雲町、新函館農業協同組合、(株)不二家と地域生産者が出資し設立した(株)青年舎が運営する「研修牧場」です。

牧場の規模は、参加酪農家が6戸の草地300haを基盤に、総飼育頭数約1,300頭の内、約590頭を最新の搾乳ロボット8台とパーラー搾乳し、年間6,500tの出荷を目指す。



☞搾乳ロボットの所に牛が来て自動的に消毒をし、搾乳が始まります。終わると次の牛が…



☞餌寄せロボット散らかった餌を寄せて、バッテリーがなくなると自動で電源まで行って充電するようになっている。

八雲町 × 株式会社不二家 包括連携協定締結

『ペコちゃん伝説』そして八雲町の品質が高い生乳が、結ぶ縁!

八雲町の「ペコちゃん伝説」そして八雲町の品質が高い生乳が、株式会社不二家と八雲町を結びつけてくれました!

株式会社不二家は、八雲町の地域活性化にご協力をいただき、北海道最大級、道南地域初となる最新鋭研修牧場を運営する株式会社青年舎に出資してもらっている。

こうした取り組みを積み重ね、さらに八雲町と株式会社不二家がタッグを組んで共に持続的発展を目指すことを目的として、令和4年6月17日に八雲町と株式会社不二家の包括連携協定を結びました。

◇令和6年の目標をスタッフで達成して下さるよう願っています。

◇視察させていただきありがとうございました。



☞場内を走れる「ペコちゃん号、ポ子ちゃん号」公道も走ることが出来る。

八雲町、株式会社不二家、JA新はこだてが、株式会社青年舎へ出資してくれています。